

土砂災害を知ろう

平成26年8月豪雨 広島市

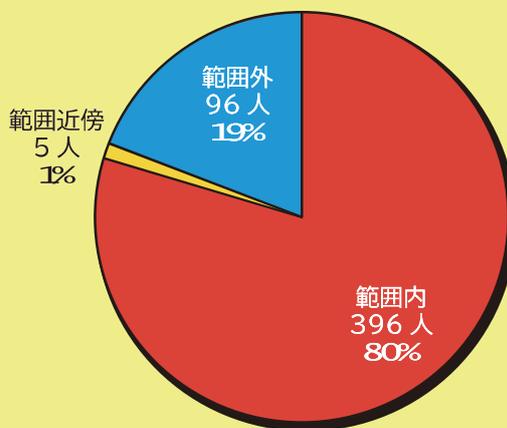


土砂災害の特徴



- 土砂災害は一瞬で発生する
破壊力が高く、巻き込まれると
助かりにくい
- 土砂災害は
人命や財産が
脅かされる
- 災害発生前に
前兆現象が現
れやすい

土砂災害警戒区域と犠牲者発生位置

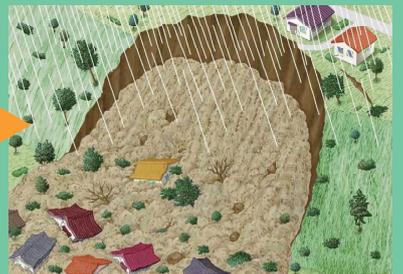


出典：静岡大学防災総合センター 牛山素行 教授



土砂災害の種類と発生までの流れ

がけ地



土砂災害警戒区域の指定基準 ①傾斜度が30度以上で高さが5m以上の区域 ②急傾斜地の上端から水平距離が10m以内の区域 ③急傾斜地の下端から急傾斜地の高さの2倍(50mを超える場合は50m)以内の区域

土石流



土砂災害警戒区域の指定基準 ①土石流の発生の恐れがある溪流において、扇頂部から下流の勾配が2度以上の区域

地すべり



土砂災害警戒区域の指定基準 ①地滑りしている、又は地滑りするおそれのある区域 ②地滑り区域下端から、地滑り地塊の長さに対応する距離(250mを超える場合は250m)の範囲内の区域



普段から心がけておきたいこと

- ①自分たちの住んでいる地域の土地をよく知っておこう
- ②町内会等で定期的のがけ地の状況を点検しよう
- ③前兆現象が現れる場所の普段の様子を知っておこう
- ④安全な避難ルートを確認しておこう



札幌市 HP 「がけ地防災とは」

<https://www.city.sapporo.jp/toshi/takuchi/takubou/gake.htm>



札幌市 HP 「土砂災害避難地図 (ハザードマップ)」

https://www.city.sapporo.jp/kikanri/higoro/fuusu/dosha_ka.htm



国土交通省 土砂災害警戒避難に関わる前兆現象

https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/dosya_zencho.htm

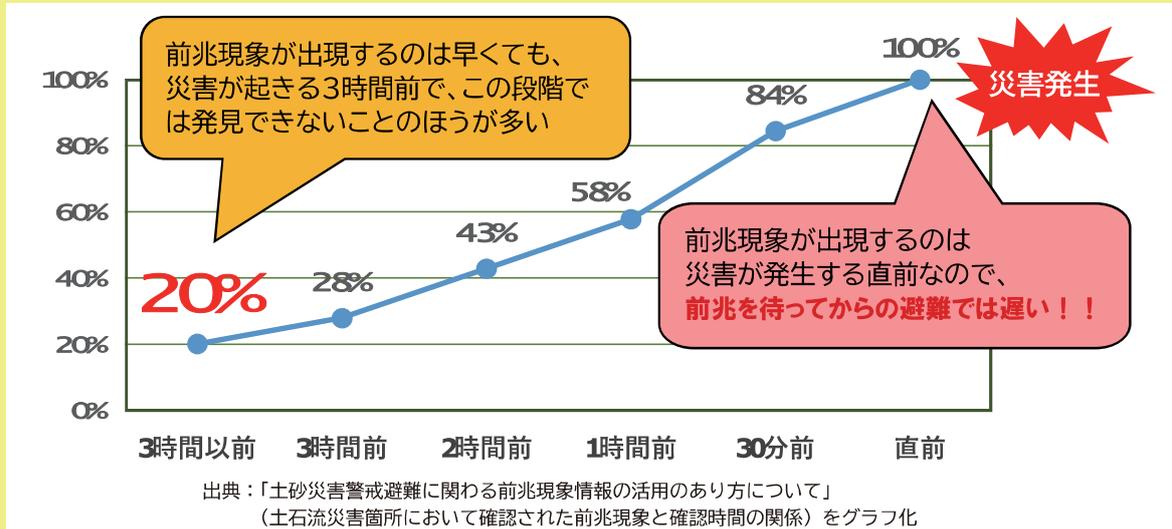


気象庁 土砂災害に関する防災気象情報の活用

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/ame_chuui/ame_chuui_p8-1.htm

！ 前兆現象の出現は早くても3時間前

土砂災害発生の前には、前兆現象が現れることがありますが、現れたときには災害が起きる寸前！



！ 大雨もしくは大雨の予報が出た場合

- ① 気象庁などから発表される今後の情報を確認
 - ② ハザードマップ等で避難場所や避難ルートを再確認
 - ③ いつでも避難できるように準備（異変や不安を感じた場合はすぐに避難）
 - ④ 前兆現象が出現していないか安全な場所から確認
- （前兆現象のチェックリストで確認！ただし、危険を感じたら直ちに避難！）

 北海道
北海道土砂災害警戒情報システム
<https://www.njv.a.jp/hokkaido-sabou/>

 気象庁
気象警報・注意報
<https://www.jm.a.go.jp/j/wam/>

！ 前兆現象が無くても早めに避難！



大雨時は気象庁の
情報などをよく確認



いつでも避難できるよ
うに準備



早めに避難開始！



前兆現象に気づくためには

- 土砂災害が発生する直前は、何らかの異状（前兆現象）が出現することがあります。
- 前兆現象は、地形や地盤、植生により異なるため、どのような現象が現れるかを知ることが重要です。
- 前兆現象が出現しやすい場所が警戒区域内にある場合は、普段の様子を知っておくことで、前兆現象の出現に気づきやすくなります。



土砂災害で出現する前兆現象

場 所	前兆現象	✓
斜面全体	流れる水が多くないか、水が噴き出していないか	<input type="checkbox"/>
	石が転がったり崩れたりしはじめてないか	<input type="checkbox"/>
	斜面が膨らみだしていないか	<input type="checkbox"/>
	地面が揺れたりがけ地から低い音が聞こえないか	<input type="checkbox"/>
	土がかき混ぜられたような変なおいがしないか	<input type="checkbox"/>
普段から湧き水が出ている場所	増えていないか	<input type="checkbox"/>
	濁っていないか	<input type="checkbox"/>
	減っていないか	<input type="checkbox"/>
近くの川の状態	木が流れてきてないか	<input type="checkbox"/>
	普段の大雨よりもすごく濁っていないか	<input type="checkbox"/>
	川の水が無くなっていないか	<input type="checkbox"/>
斜面に立っている木	木の根が切れる音がしないか	<input type="checkbox"/>
	木が徐々に傾きだしていないか	<input type="checkbox"/>
崖上の張り出し部分	小石がぼろぼろ落ちてきていないか	<input type="checkbox"/>
コンクリートの屏	膨らんだりヒビが増えていないか	<input type="checkbox"/>

※前兆現象を確認する際は、安全な場所から確認してください
 ※少しでも危険と感じたらすぐに避難しましょう



前兆現象に気づいたら連絡を！

- 前兆現象は土砂災害発生直前の赤信号。
- 気づいたら、緊急連絡先にお知らせするとともにすぐに避難してください。
- あなたの一報が地域の皆さんの命を守ります！！

- 前兆現象、避難に関することは、
（避難場所の確認など）
札幌市豊平区役所：011-822-2400
- 災害に関すること（救急・救助など）は、
119番
- この資料に関することは、
札幌市開発指導課：011-211-2512

土砂災害の危険を感じたらすぐ避難！！

前兆現象(斜面全体)

- ・水が多く流れている
- ・石が転がったり崩れ始めている
- ・水が噴き出している
- ・徐々に膨らみだしている
- ・地面が揺れたり低い音がする
- ・土の変なにおいがする

凡例

- 指定緊急避難場所
- 指定避難所(指定緊急避難場所への避難が原則)
- 土砂災害警戒区域等(がけ地)
- 公園・緑地
- 連合町内会境界線
- 町内会境界線
- JR線路
- 大雨時に斜面の変化に注意が必要な箇所
- 前兆現象が出現しやすい箇所

※指定避難所: 被災者を避難のために必要な間滞在させるための施設





変化に注意

場所: 斜面の中腹



普段: 斜面が崩れた跡があり、木の根が見えている。

変化後: 斜面から小石や土がぽろぽろと落ちるといった変化に気づいたらすぐに避難すること。



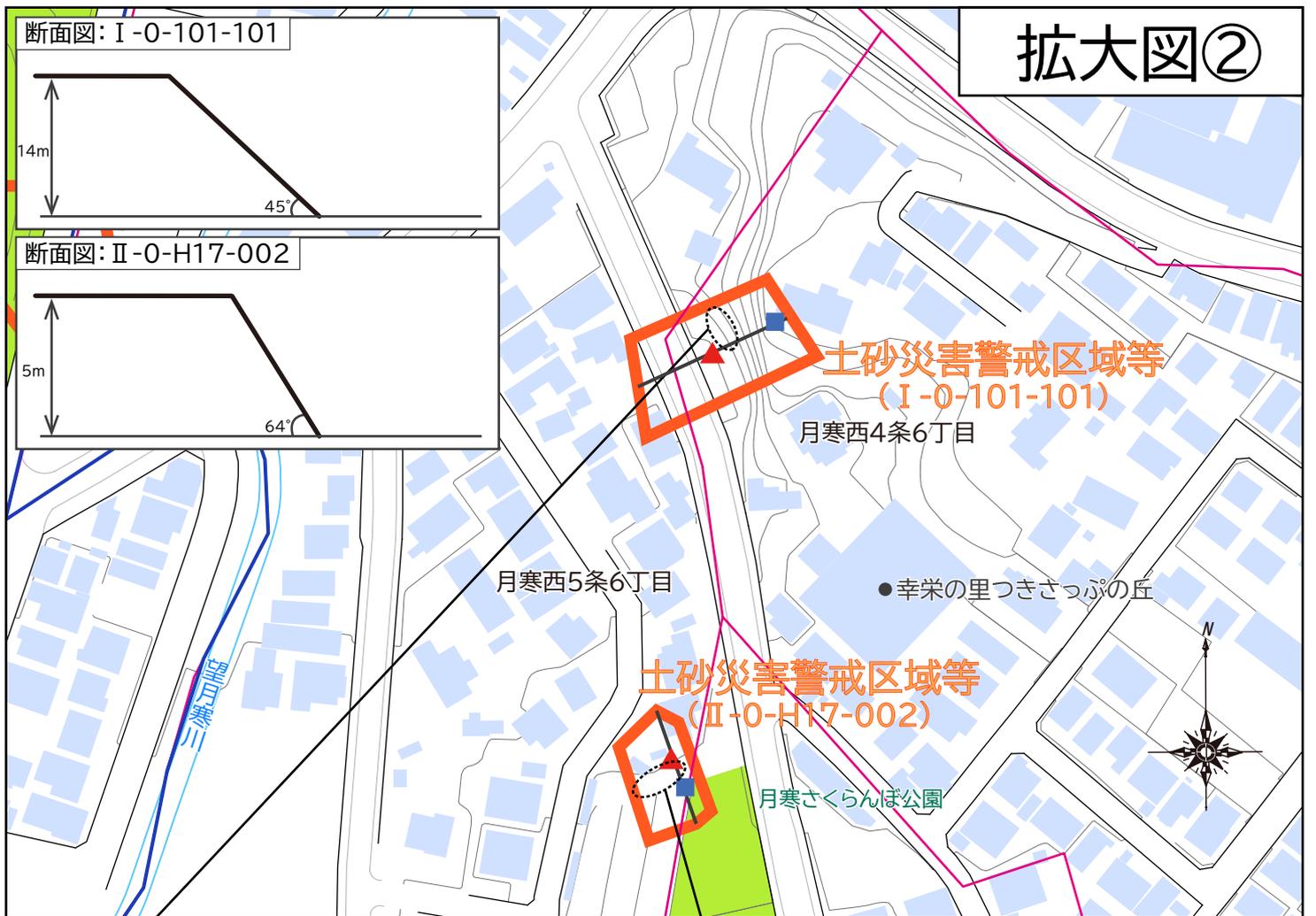
変化に注意

場所: 斜面の中腹



普段: 下草が少なく、斜面が崩れた跡がある。

変化後: 斜面から小石や土がぽろぽろと落ちるといった変化に気づいたらすぐに避難すること。



※土砂災害警戒区域等の下の番号は区域番号を示す



変化に注意

場所: 斜面の中腹



R3.10.18撮影

普段: 斜面が崩れた跡がある。

変化後: 斜面から小石や土がぽろぽろと落ちるといった変化に気づいたらすぐに避難すること。



変化に注意

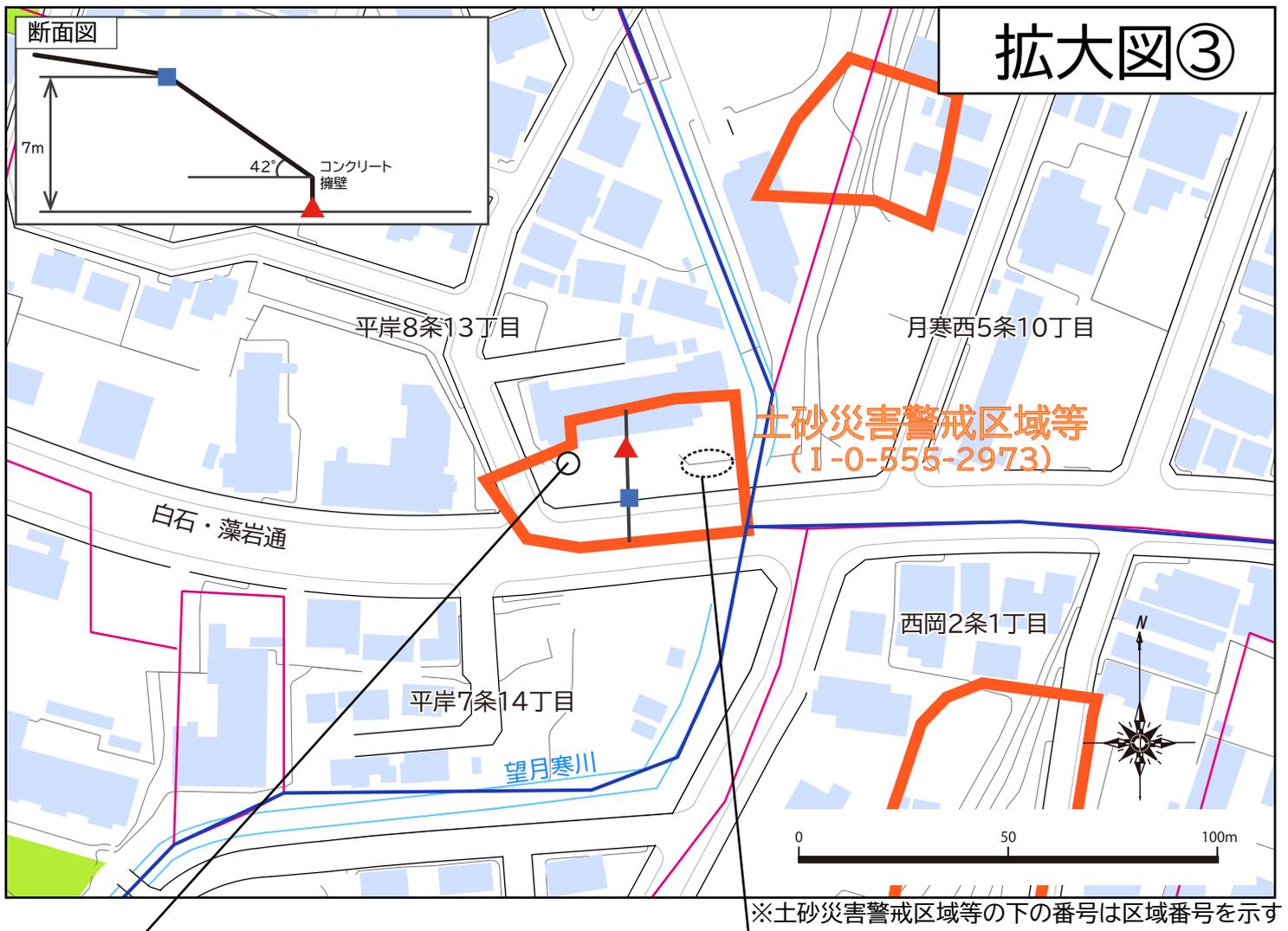
場所: 民家裏の斜面



R3.10.18撮影

普段: 斜面が崩れた跡があり、土が下に溜まっている。

変化後: 斜面から小石や土がぽろぽろと落ちるといった変化に気づいたらすぐに避難すること。



変化に注意

場所：駐車場に面した斜面



普段：下草がなく、表面の土が流れ出た跡がある。

変化後：斜面から小石や土がぽろぽろと落ちるといった変化に気づいたらすぐに避難すること。



変化に注意

場所：斜面の中腹



普段：下草がなく、木が傾いて生えている所がある。

変化後：木の傾き・折れといった変化に気づいたらその場所には近づかないこと。